PENNY LANE 24
感染拡大防止の取組とお願い

Ver.2023/0201

現在までにおける様々な知見や、主催者・利用者・来場者の感染予防への取り組みをもとに、また、令和５年１月２７日付で行政より示された「基本的対処方針に基づくイベント開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について」に基づき、2023年2月1日以降の取り扱いを下記のようにさせていただきます。
新型コロナウイルス感染拡大防止を主点とした内容であることをご理解いただき、各事項を遵守くださいますよう、お願いいたします。
なお、政府および自治体の指示や基本方針の変更、当該地域の感染拡大の状況により、即時改定する場合がございます。あらかじめご了承ください。

【ご利用・ご来場の際に遵守いただきたいこと】

◆適切なマスクの正しい着用

◆来場者同士の適切な距離の確保

◆常時換気します

◆消毒・手洗いの徹底

◆飲食時の感染対策の周知・推奨

◆有症状者・疑いがある者の入店の禁止

◆利用者（出演者・スタッフを含む）から来場者へ感染させないための対策

※各事項の詳細に関しては、業種別ガイドラインに準じます。
・ライブハウスにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン
(一般社団法人　ライブハウスコミッション)

・音楽コンサートにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン
(一般社団法人　コンサートプロモーターズ協会)

次ページ以降の「感染チェックリスト」「イベント開催等における必要な感染防止策」を参照に、来場者へ安心・安全な催事を提供できるよう、ご協力をお願いいたします。

感染防止策チェックリスト

【第５版（令和５年１月版）】

基本的な感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

１．イベント参加者の感染対策

（１）感染経路に応じた感染対策

①飛沫感染対策	□ 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底 □ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保
②エアロゾル感染対策	□ 機械換気による常時換気又は窓開け換気 □ 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】 □ イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】
③接触感染対策	□ イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施 □ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

感染防止策チェックリスト

【第５版（令和５年１月版）】

基本的な感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策
（2）その他の感染対策

④飲食時の感染対策	□ 前項（１）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用等）の周知
⑤イベント前の感染対策	□ 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑥出演者やスタッフの感染対策	□ 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（１）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施 □ 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施

感染状況に応じたイベント開催制限等について

別紙１

		安全計画策定（注１）	その他 （安全計画を策定しないイベント）
下記以外の区域	人数上限(注２)	収容定員まで（注３）	5,000人又は収容定員50% のいずれか大きい方
	収容率上限 （注２）	100%	
重点措置区域	人数上限(注２)	収容定員まで（注３）	5,000人
	収容率上限 （注２）	100%（注４）	大声なし：100% 大声あり：50%
緊急事態措置区域	時短	原則要請なし（注５）	原則要請なし（注５）
	人数上限(注２)	10,000人 （対象者全員検査により、収容定員まで追加可） （注６）	5,000人
	収容率上限 （注２）	100%（注４）	大声なし：100% 大声あり：50%

※遊園地やテーマパーク等については、都道府県知事の判断により、上記の緊急事態措置区域、重点措置区域と同様の制限を適用することも可能
（注１）参加人数が5,000人超かつ収容率50%超のイベントに適用（緊急事態措置区域、重点措置区域においては、5,000人超）
（注２）収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）
（注３）地域の実情に応じて、都道府県知事の判断により、人数上限の制限を行うことも可能とする
（注４）緊急事態措置区域、重点措置区域における安全計画策定イベントでは、基本的に「大声なし」の担保が前提
（注５）都道府県知事の判断により要請を行うことも可能
（注６）対象者全員検査における検査結果の陰性を確認する対象者は、定められた人数上限を超える範囲の入場者とする。都道府県の判断により、対象者全員検査の活用を行わないことも可能

イベント開催等における必要な感染防止策

別紙２

基本的な感染防止策	具体的な対策例 ※対策の例であり必須の取組ではないことに留意すること
１．イベント参加者の感染対策	
（１）感染経路に応じた感染対策	
①飛沫感染対策 □ 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底 ＊ 適切なマスクの正しい着用については、厚生労働省ＨＰ「マスクの着用について」を参照。なお、屋外において、他者と距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないことに留意すること。 □ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保	○ マスクを着用しない者に対する個別注意等の具体的方法の検討・実施 • マスクを着用しない者の退場措置の事前準備・周知（チケット購入時の約款に明記等） • 警備員や映像・音声によるモニタリング、個別注意や退場の徹底 ○ 入場ゲートの増設、開場時間の前倒し、時間差・分散退場の実施、密集を回避するための人員配置や動線確保等の体制構築、交通機関との連携（駅付近の混雑度データを踏まえた増便等）による誘導 ○ 密になりやすい場所での二酸化炭素濃度測定器等を活用した混雑状況の把握・管理、マーキング、誘導員等の配置による誘導
②エアロゾル感染対策 □ 機械換気による常時換気又は窓開け換気 ＊ 必要な換気量（一人当たり換気量30m³/時を目安）を確保するため、二酸化炭素濃度を概ね1,000ppm以下を目安（二酸化炭素濃度測定器の活用が効果的） ＊ 機械換気が設置されていない場合の窓開け換気は、可能な範囲で２方向の窓開け ＊ 機械換気、窓開け換気ともに、相対湿度の目安は40-70% ＊ 屋外開催は除く □ 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】 □ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】	○ 各施設の設備に応じた換気 • 施設に備わっている換気設備の確認、その仕様を踏まえた適切な換気 • 二酸化炭素濃度測定器による常時モニターや映像解析を活用した換気状況を確認するための手法の検討 ・実施 • 換気能力維持のための定期的な検査・メンテナンス ○ マスクの着用及び距離の確保については、①飛沫感染対策の対策例を参照

イベント開催等における必要な感染防止策

別紙２

基本的な感染防止策	具体的な対策例 ※対策の例であり必須の取組ではないことに留意すること
（１）感染経路に応じた感染対策	
③接触感染策 □ イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施 □ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】	○ 具体的な手洗場、アルコール等の手指消毒液の設置場所、準備個数等の検討・実施 ○ アナウンス等による手洗・手指消毒の呼びかけ ○ 距離の確保については、①飛沫感染対策の対策例を参照
（２）その他の感染対策	
④飲食時の感染対策 □ 上記（**１**）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用等）の周知	○ アナウンス等による飲食時の感染対策の呼びかけ ○ 飲食専用エリアの設置及び当該エリアでの飲食の推奨 ○ 飲食店に求められる感染対策等を踏まえた飲食専用エリアでの感染対策（身体的距離の確保等）
⑤イベント前の感染対策 □ 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ	○ 体制構築の上、検温・検査の実施 ○ 発熱等の症状がある者の参加自粛を促すことができるキャンセルポリシーの整備

イベント開催等における必要な感染防止策

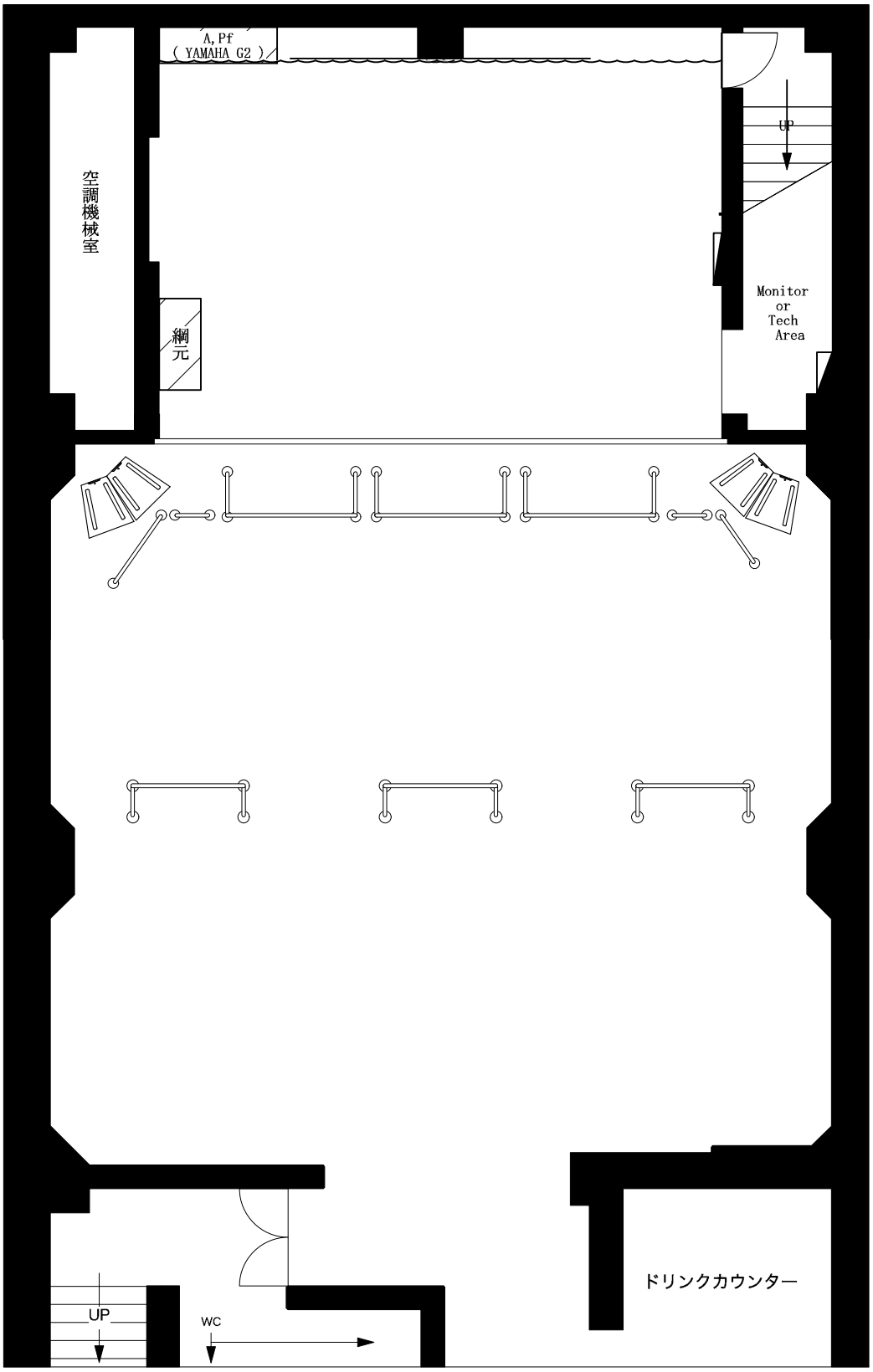
別紙２

基本的な感染防止策	具体的な対策例 ※対策の例であり必須の取組ではないことに留意すること
２．出演者やスタッフの感染対策	
⑥出演者やスタッフの感染対策 □ 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における上記（１）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施 □ 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施	○ 日常から行う出演者やスタッフの感染対策の実施 • 健康アプリの活用等による健康管理 • 出演者やスタッフの必要に応じた検査の実施 • 発熱等の症状がある者は出演・練習を控える • 練習時やその前後の活動等における適切なマスクの正しい着用、出演者やスタッフの関係者間の適切な距離確保、換気等 ○ 本番及びその前後の活動における出演者やスタッフの感染対策の実施 • 控室等における換気やマスク着用の徹底、三密の回避 • 舞台上等でのマスク着用の有無に応じた演者間の適切な距離の確保 • 本番前後でのマスクの適切な着用 • イベント前後を含めた１．（２）④飲食時の感染対策の徹底の呼びかけ ○ ステージと観客席間の適切な距離の確保、出演者やスタッフ及び観客双方への感染対策の周知

PENNY LANE 24
収容人数に関して

Ver.2023/0201

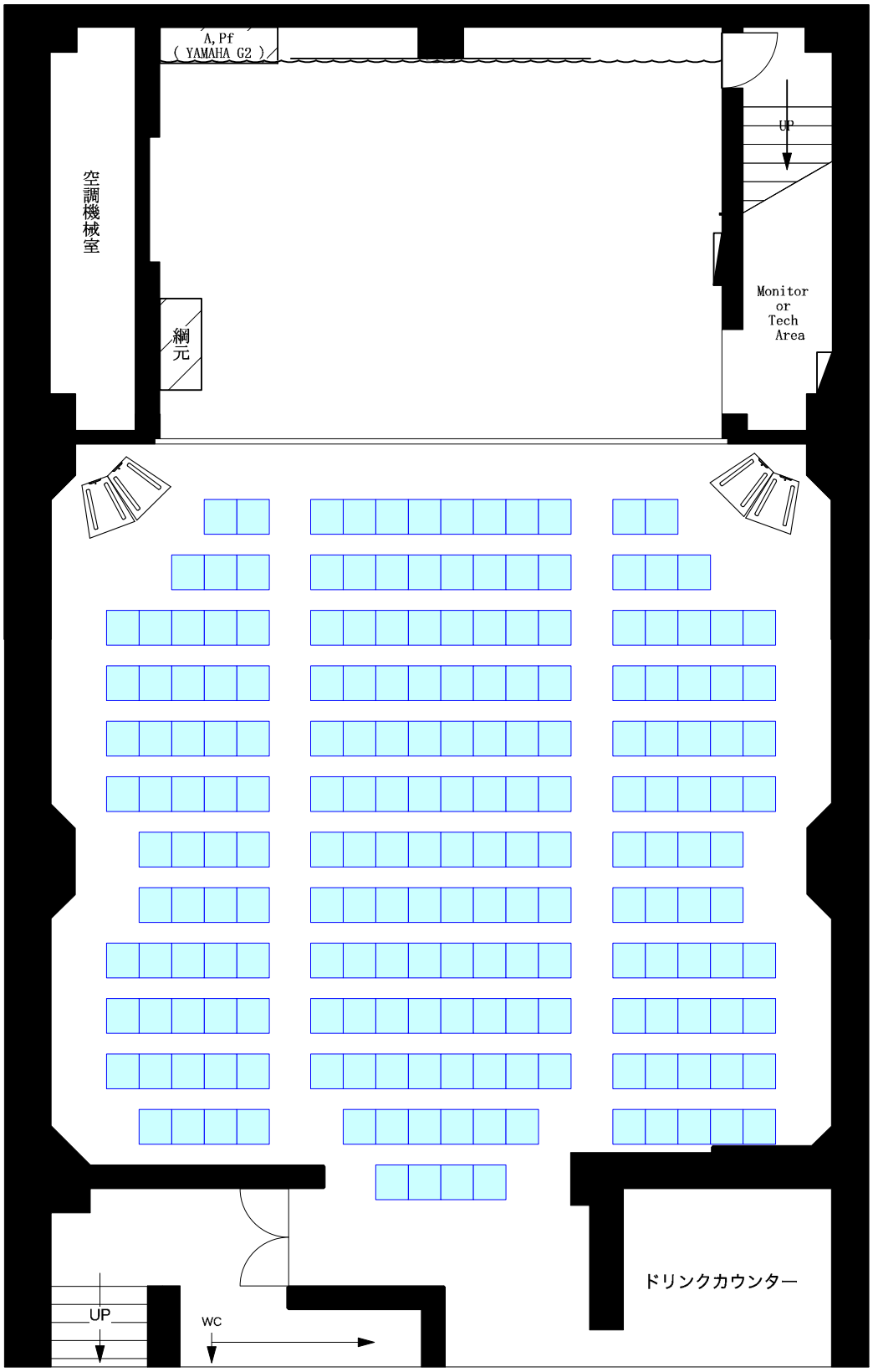
◆スタンディング（最大収容人数：500名）



PENNY LANE 24
収容人数に関して

Ver.2023/0201

◆座席（最大収容人数：203席）



PENNY LANE 24
利用料金に関して

Ver.2023/0201

◆会場費に関して

会場費

区分 来場者数（単位：名）	① 301～500	② 195～300	③ 0～194
土日祝	¥330,000 税抜価格 ¥300,000	¥308,000 税抜価格 ¥280,000	¥275,000 税抜価格 ¥250,000
平日 (土日祝料金から15%割引)	¥280,500 税抜価格 ¥255,500	¥261,800 税抜価格 ¥238,000	¥233,750 税抜価格 ¥212,500

＊２回まわし料金の設定はありません。１日に来場された合計人数で換算します。

例A： １日２回公演で各公演100人が来場の場合→合計200人→区分②の料金になります。

例B： １日３回公演で各公演150人が来場の場合→合計450人→区分①の料金になります。

＊配信を併用しての公演の場合は、収録使用料¥33,000(税込)を別途申し受けます。

◆アマチュア音楽振興のためと当ホール側で認めさせていただいた場合

※ただし公演日から４ヶ月前より申し込み可能となります。

会場費　土日祝　¥165,000（税抜価格 ¥150,000）　平日　¥132,000（税抜価格 ¥120,000）

◆割り引き等に関して

【複数日割引】

同一演目（もしくは同一アーティスト）で公演日が２日以上連続の場合、２日目以降のホール使用料を30%割引します。

＊ホール使用料以外に別途発生した金額（オプション機材費等）は割引適用外です。

【ゲネプロ割引】

ゲネプロでの利用日のみ、ホール使用料を50%割引します。

＊ただしゲネプロ日が平日の場合のみの適用とさせていただきます。

＊ゲネプロのみのご利用は適用外となります。

◆オプション料金一覧

【音響】	モニター卓		¥33,000（税込）	＊オペレーターが必要な場合は別途人件費がかかります
【照明】	ミラーボール		¥2,200（税込）	
【照明】	スモークマシン		¥1,650（税込）	
【照明】	ピンスポット（１本につき）		¥11,000（税込）	＊オペレーターが必要な場合は別途人件費がかかります
【楽器】	アコースティックピアノ		¥27,500（税込）	＊調律１回込み
【映像】	プロジェクター		¥22,000（税込）	
【音響・照明】	技術料	各	¥11,000（税込）	＊会場側でオペレートする際は別途必要となります
【音響・照明】	プラン料	各	¥5,500（税込）	＊会場側で回線のまとめなどをする際は別途必要となります
【時間外使用】	延長料金	１時間	¥11,000（税込）	＊１時間単位での計算とさせていただきます

◆ご注意

＊１ドリンクオーダー制を実施できない場合、ドリンク保証費として「来場者数×￥300（税込み）」を申し受けます。

＊アマチュアの方は従前通り４ヶ月前からお申し込み可能となります。

なお「公演日より60日前のお申し込み」での料金設定は、しばらくの間、見送りさせていただきます。

＊上記の内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。